



# 創立50周年 令和7年度(2025年度) 学校経営計画

八王子市立鹿島小学校 校長 瀧村 博昭

★ なかよし班を中心とする家族のような温かな異年齢集団の中で、心豊かに笑顔あふれる活力のある学校

☆ 創立50周年を地域とともに心からお祝いしよう！ 松が谷中学校・松が谷小学校とも連携し、地域とゆったい・温かくつながれる学校(三校創立50周年)



## 【目指す学校像】 笑顔あふれる・元気あふれる・愛情あふれる学校

- 1 子供が達成感・充実感を味わい、**子供の笑顔があふれ**、安全・安心で、学校生活を送れる学校
- 2 保護者・地域社会と連携し、**子供の元気があふれ**、明日も行きたいと思える学校
- 3 教育公務員の自覚があり、**子供への愛情にあふれ**、信頼される教職員が生き生き働く学校



## 【学校経営の基本理念】

- 地域運営学校(コミュニティ・スクール)として、**学校・保護者・地域社会が三位一体となった教育活動**を展開し、子供に『生きる力』を育成する。
- 義務教育9年間を視野に入れて、知・徳・体の基礎的基本的な指導を行い、地域・社会に貢献できる人間としての基礎を培う。



## 【教育目標 ⇒ 目指す児童像】 ※ ◎ 重点目標

- じょうぶな子 ⇒ 笑顔で挨拶ができ、健康で活力のある児童
- ◎ **よく考える子** ⇒ **頭をたくさん使って、学習や行動ができる児童**
- なかよくする子 ⇒ 他人を思いやることができ、仲間と協力することができる児童
- がんばる子 ⇒ 自分のことが好きで、自分の夢に向かって頑張ることができる児童



## TripleA+1(トリプルAプラスワン)の実施

- A あいさつ 人と人とのつながりが大切。まずは、あいさつから。
- A ありがとう 感謝する心を忘れない。それは、親にも友達にも。
- A あせをかく 何事に力を抜かずに頑張れる。遊びも学びも。
- +A あかるい心 いつも前向きな明るい心をもって、みんなに優しく。

## 【目指す教職員像】

- 1 子供に深い愛情を注ぎ、**厳しさと温かさ**をもち、**見守り・認め・伸ばす指導**ができる教職員
- 2 笑顔・元気あふれる児童を育成するために、自らも笑顔で心身ともに常に健康な教職員
- 3 自己の資質・能力を高めるために、研修と修養に励み、**深みをもった教育**ができる教職員



## トリプルの実施

- Search 見守る** 心のアンテナを常に高く、子どもたちの心の変化に気付く。
- Speed 素早く(啀啄同時)** 何か変だなと感じたら、すぐに対応する。
- Spirit 教育熱** 愛情と教育者としての誇りをもって、指導・支援をする。

## 【小中一貫教育の充実】 【松が谷中学校・松が谷小学校・鹿島小学校】

- ・ 気持ちのよい受け答えをしよう。(子供たちがいろいろな物事に「反応」できる。)
- ・ 学力定着プロジェクトチーム設立(学力定着度調査(小学4年～中学3年)の分析)
- ・ 「はちおうじっ子サミット」(小中一貫教育)で、SNSルールを9年間を見通して考える。
- ・ 小中三校が同時の50周年を地域とともに祝い、地域愛・学校愛を育む。

## 『じょうぶな子』



- 体力を増強する。
  - ・ 全校持久走(11月)
  - ・ 短縄チャレンジ(3学期)
- 食生活の改善、健康な体を育む食育指導
  - ・ 給食&図書コラボ
  - ・ ウェルカム給食(毎学期)
  - ・ 野菜の皮むき体験等(トウモロコシ・ソラマメ・グリーンピース)
  - ・ 食育の授業(学級活動)
- 悩みを一人で抱え込まない。
  - ◇ 心も体も健康
  - ・ SCによる4・5・6年生全児童の面談
  - ・ 児童実態アンケート調査(毎学期1回)
- 個に応じた心の安定。
  - ◇ 特別支援教室(つばめ)拠点校
  - ・ つばめ教室での指導を充実させ、通常の学級での学校生活に生かす。
- 学級の子供たち実態把握
  - ・ 「その子、どうしている、つながってる？」を活用して、教員の心のアンテナを高める。

## 『よく考える子』



- 学力向上
  - ★ 校内研究
    - 【研究主題】(全教科)
    - 思考・判断・表現の力を高める指導
    - ～どの子も考え表現できる活動を通して～
    - ～言語活動を中心に～
  - ・ 夏季休業中3日間、算数科補習授業
  - ・ 教科担任制一部実施・はじおうじっ子ミニマム活用で基礎的・基本的な学習内容の定着
- SDGs(持続可能な開発目標)
  - ・ 資源回収リサイクルの取組(児童会)
  - アルミ缶回収(年2回)
- ICT機器の有効活用
  - ・ クロームブック・ミライシードの活用
- 外国語教育の推進
  - ・ 外国の子供たちとのオンライン交流
  - ・ イングリッシュデイ(学期に1回)
- 言語活動の充実(ことば朝会)
  - ・ 俳句・短歌・川柳作りの推進
  - ・ 日本古来の言葉の文化に触れ楽しむ

## 『なかよくする子』

- 生活指導・教育相談体制を充実させる。
  - ・ 「学校いじめ対策委員会」を週一回(火曜日)開催し、組織的・継続的にいじめに対応する。
  - ・ 「子ども見守りシート」の有効活用し、児童の実態把握を随時行い、いじめの早期発見・早期対応を行う。
- 12月のことば朝会で、人権標語を全校児童で作成・掲示し、人権の意識を高める。
- 環境教育を推進する。
  - ・ 地域クリーン活動(年3回・青少対連携)
- あいさつの習慣化を図る。
  - ・ 青少対あいさつ運動(年2回)
  - ・ あいさつ運動(児童会)の実施
- 保幼小連携を推進する。(スムーズな接続)
  - ◇ 大塚保育園・聖徳学園多摩中央幼稚園
  - ・ 教職員連携交流会(8月)
  - ・ 合同避難訓練(12月)
  - ・ 園児との交流(3学期)
- 地域とつながる
  - ・ 地域音楽祭(12月6日(土))



## 『がんばる子』



- ★ 思いやりの心・夢をもてる心を育てる教育活動の推進
- 異年齢集団(なかよし班)の取組
  - ・ 全校遠足(5月1日(木))
  - ・ サツマイモ栽培・収穫祭(10月18日(土))
  - ・ ドッジボール大会
  - ・ なかよし班遊び(朝の集会)
- 音楽会(11月14日(金)15日(土))で、子供たちの主体性を育み、感性を磨く。
- ★ 子供たちの夢を応援するために、安全・安心な学校の環境づくりを推進する。
- 心のSOSを発信 … いじめ防止の授業
- 「いのちの大切さを共に考える日」(6月2日)
- 情報発信・年間2回の学校評価(9月、2月)
  - ・ HP、学校、学年だより等の発信の充実。
- 安全・安心な教育環境づくり
  - ・ セーフティ教室(交通事故、連れ去り防止)、
  - ・ 薬物乱用防止教室
  - ・ 交通安全教室、自転車安全教室
  - ・ 情報モラル(インターネット・携帯・SNS等)